

学校のひろば

vol.8 中野中学校

このページでは、市内中学校の生徒たちが日ごろの学習の中で見つけた、自分が住む地域の宝や魅力を紹介します。生徒が自分たちで文章を考えまとめました。

「ふるさと思う中野中」



ジャンガラで使われる笛を作製。講師の皆さんと記念撮影



ジャンガラ教室では笛を練習



地域の伝統を学ぶ「ふるさと講演会」

伝統を次の世代へ

○先人から聞き、新たな魅力を発見

中野中学校では、地域の伝統をより深く知るために毎年ふるさと教育講演会を行っています。今年は平戸市役所文化交流課の塩塚浩一さんを講師に招き、地域ごとにジャンガラの種類が違うことなどについて教えてもらいました。

毎年地域学習を行っています、その度に知らなかったことに出会い、地域についてより深く考えるきっかけになっています。

○地域の伝統を受け継ぐために

平戸の良さを次の世代に引き継ぐ実践力を磨くため、中野地区に伝わるジャンガラについて学んでいます。昨年度は花笠づくり、今年度は笛づくりを体験しました。実際に自分たちで作ることで、材質や仕組みなどを知ることができました。

このような体験活動を通じて、地域の伝統をより深く理解し、次の世代に受け継いでいくきっかけになればと思います。

私たちが考え作成しました！



中野中学校生徒会役員の皆さん

私たちの先生を紹介

きた ゆうや
喜多 裕也 先生

▼担当科目 社会
▼部活動 ソフトテニス部



勉強や部活動、学校行事などを通して、生徒たちとともに成長したいと思い、教師を目指しました。

これからも中野中の生徒たちとともに何事にも全力で取り組んでいきます！

鄭成功で繋がる台湾との絆

問 観光課観光振興班 ☎22-9140



7月14日、鄭成功廟で鄭成功生誕祭が行われました。今年も神事のための開催となりましたが、台北駐福岡経済文化弁事処の陳銘俊処長も出席し、川内町生まれの英雄である鄭成功の偉業を偲びました。

午後からは、陳処長や台北駐福岡経済文化弁事処の洪臨楸部長、松田副市長、松永教育長が中野小学校を訪問し、平戸市と友好交流を行っている台南市政府（黄偉哲市長）から寄贈された台湾の特産品であるマンゴーと一緒に食べ、交流しました。児童らは「やわらかくて、甘くておいしい」と嬉しそうに味わっていました。

陳処長は児童に「平戸と台湾の子ども大使になってほしい。大きくなったらぜひ台湾に来てほしい」と話しました。マンゴーは中野小学校のほか中野中学校、中野愛児園にも提供されました。

P 2	目次・鄭成功で繋がる台湾との絆・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	学校のひろば
P 4～9	特集 ドラマチックな まちづくりでおもてなし観光
P 10	平戸市合同企業面談会
P 11	平戸企業塾
P 12	そうだ図書館へ行こう
P 13	まちづくり協議会紹介・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 14	高齢者通いの場
P 15	消費生活センター・国際交流員の日記
P 16～17	子育て・健康応援コーナー
P 18～22	見逃せない情報がココに（お知らせ）
P 23	暮らしに役立つ情報がここにも（お知らせ）
P 24～25	まちのできごと
P 26	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 27	ハッピーバースデー
P 28	カレンダー

人口の動き

（ ）は、前月との比較
令和4年7月1日現在

■総人口	29,462人（-45人）	■平戸地区	16,980人（-20人）
■男 性	13,964人（-22人）	北部地区	10,079人（-13人）
■女 性	15,498人（-23人）	中部地区	3,308人（-1人）
■世帯数	13,809戸（-8戸）	南部地区	3,593人（-6人）
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123		■生月地区	4,855人（-24人）
		■田平地区	6,665人（-2人）
		■大島地区	962人（+1人）

交通事故件数

令和4年6月末現在

■件 数	20件（20件）
■死 者	1人（0人）
■負傷者	28人（22人）

※（ ）内は昨年同期

問 総務課危機管理班 ☎22-9101

火災救急件数

令和4年6月末現在

■火災	21件（15件）
■救急	855件（790件）

※（ ）内は昨年同期

問 消防本部予防課 ☎22-3167